

研究協力をお願い

市立大町総合病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は病院事務部総務課にご連絡下さい。

緊張型頭痛における負荷因子の検討 に関する研究	
1. 研究の対象および研究対象期間 2021 年 7 月～2026 年 6 月に当院 脳外科外来で頭痛で診察を受けた方	
2. 研究目的・方法 研究等の対象および実施場所 電子カルテから 2021/7-2026/6 の頭痛患者を抜き出し その中から緊張型頭痛 偏頭痛で青木の診察した症例を選び 外傷や感染などの影響があった物や問診の記録が少ない物はのぞき 緊張型頭痛のみ 片頭痛のみ 合併例（現在は慢性片頭痛と診断するがカルテ上は保険請求の関係で片頭痛＋緊張型頭痛として治療している）の 3 群に分けて 上記 3 因子の負荷割合を性別 年代別に分け、関与の割合を分析し 治療を系統的に行なうための基礎研究とする。 研究期間 2026/06/25-8/31	
3. 研究に用いる試料・情報の種類 2021/7-2026/6 の 5 年間の脳外科青木外来を受診した患者の中から問診をしっかりとってある症例を 400 例前後集める予定。緊張型頭痛 偏頭痛 合併例の 3 群に分けて 性差 年代も比較項目として分析する。解析する際には個人情報をも抹消して統計処理する。 チェック項目は 頭部筋肉の圧痛場所 合併疾患 全身の筋緊張所見 薬の効果 精神的なストレスなどの要因や疾患 薬の効果	
4. お問い合わせ先 (例) 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：	

市立大町総合病院 事務部総務課

研究責任者：

所属： 診療部 青木俊樹

市立大町総合病院 総務課

TEL 0261-22-0415（代表）